

## 演 習 4

< 心情的理解 >

### 「グニャグニャアメーバ」を切ろう。

#### 演習の仕方

1. 利き手でない方にはさみを持って、紙に描かれている「グニャグニャアメーバ」を切ります。
2. 一人は失敗しそうになった時、ちょっと強い言葉で注意をします。
3. もう一人はうまく切れた所を誉めたり、励ましたりします。
4. 「グニャグニャアメーバ」を切った人に感想を聞いてみましょう。役割を入れ替わって体験しましょう。子どもの気持ちが少しは分かってもらえましたか。

### 「キャッチボール」会話を楽しもう。

#### 演習の仕方

1. 最初に一人は親の役、もう一人はと子の役になるように分担をする。
2. 二人が面と向かって座って次のように会話を進める。  
A 「最近、学校はどうなの。」  
B 「別に。」  
A 「楽しいことはあるの。」  
B 「まあね。」  
A 「体つきがたくましくなったなあ。」  
B 「もう、中2やもん。小さい時とは違うで」  
A 「小さい頃のこと、覚えている？」  
B 「どこかへ連れて行ってもらったこと？」  
その後も想像して、会話を続けてみて下さい。
3. 今度は、テニスボールでボールを投げながら会話をしてみてください。
4. 親と子どもの役割を入れ替えて子どもの気持ちを味わって見て下さい。
5. キャッチボールをして会話をしている時のリラックス効果がわかりますか。

生徒同士で「自己紹介トス」という方法も使えます。

### 他己紹介

#### 演習の仕方

1. 紹介する順番を4人の中で決める。ペア同士で情報交流をする。
2. ペアの相手になったつもりで、「私は・・・」と紹介をします。
3. 紹介してもらった人ができばえを評価したり、内容を付け加えたりする。
4. 交代してグループの全員が行なう。